

＝ 市史編さん便り＝ 【48号】 令和5年11月10日(金)発行

*****土佐清水市教育委員会・市史編さん室

「土佐清水市史編さん事業」

5年の市史普及啓発活動の歩み(1)

前号では、「市史編さん事業」が開始された理由、『新市史』がめざす内容や意義について述べた。今号と第50号で、この5年間にわたって、どのような事業が展開されてきたのかを具体的に振り返ってみたい。

(1)「市史編さん便り」からの出発

令和元年度・・・10号

令和2年度・・・30号

令和3年度・・・60号

令和4年度・・・66号

令和5年度・・・48号(11月10日現在)

◇毎月発行している「広報とさしみず」の「市史編さん室コーナー」とともに、市民に「市史編さん事業」の内容を知っていただくためのPR用の便りである。事業の内容を中心に「普及啓発活動」「文化財保護活動」「郷土史内容紹介」等を併せて掲載している。

(2)『新土佐清水市史』普及啓発活動

①郷土史(土佐清水市史)に関わる講演会(市民や学校教職員へ)



沖繩ジョン万次郎会講演(R5.6.4)



愛媛県東温市市民大学(R4.7.3)



土佐清水市立市民図書館歴史講座(左＝昨年度、右＝今年 R5. 10. 29)



土佐ジョン万の会での講演(R4. 7. 9)

四国遍路道市町村担当者説明会講師
(R5. 6. 26)



土佐清水市教研社会科部会研修会(左＝昨年度、右＝今年度)

②学校への出前授業（社会科、総合学習ほか）



清水小学校・自然災害碑授業(総合)



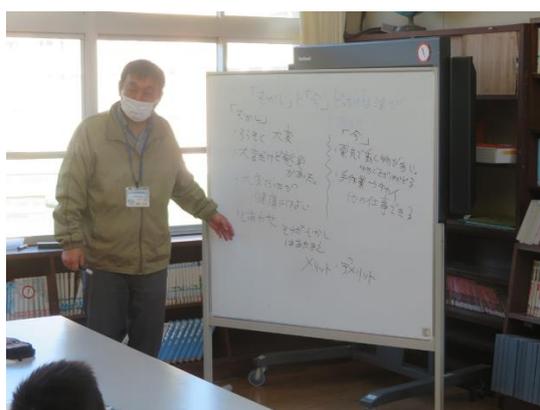
三崎小学校・埋蔵文化財授業(社会科)



下ノ加江小学校・自然災害碑授業(総合)



幡陽小学校・民具授業(社会科)



足摺岬小学校・民具授業（社会科）、左＝授業を受ける児童、右＝授業者

◎このように小学校の授業は、主に社会科の民具・文化財・地域の歴史などの内容、総合学習の防災史に関する内容が特に多かった。



↑清水中学校の総合学習（地域学習）で足摺半島の歴史・地理について授業を行う。足摺半島には、縄文後期の石鏃が多数表採されること。その石鏃の石材は大分県の姫島観音崎からもたらされた物であることが判明している。（R5.9.21）



↑清水高等学校の総合学習で中浜万次郎について講話（R5.1.16）
◎次号では、「市史編さん事業」と並行して取り組んできた施策を一挙にご紹介したいと思います。ご期待ください。